

創る、巡る、贈る

 70th Anniversary 福島県大熊町

広報おおくま

2025

8

No.637



— 今月の表紙 —

スポーツフェスティバル
(掲載記事4ページ)

特集 / 相馬野馬追祭 / スポーツフェスティバル

まちの話題 6 ページ | お知らせ 10 ページ | すこやかライフ 18 ページ | 町民掲示板 21 ページ

相馬野馬追祭

国の重要無形文化財に指定されている相馬野馬追祭が5月24日から26日までの3日間にわたって開催されました。

開催時期が従来の7月から5月に変更されてから、今回で2回目の開催となります。

今年は、成人女性の出陣も可能となり、初陣となる騎馬3騎を含む、合計11騎の騎馬武者が大熊町騎馬会から出陣しました。



出陣報告



相馬野馬追祭前日の23日、野上地区・諏訪神社を参拝し、無事の帰還を祈願。

その後、大熊町役場で相馬野馬追副執行委員長の吉田淳町長に出陣報告と初陣騎馬の紹介をしました。



宵乗り



24日、各郷騎馬が、本陣である南相馬市・雲雀ヶ原祭場地に集結する宵乗りが行われました。大熊町騎馬会が属する標葉郷は、浪江町の標葉郷本陣から南相馬市の相馬小高神社を經由し、雲雀ヶ原祭場地へ向かいました。





本祭り

25日の本祭りでは、各郷の騎馬武者が甲冑姿で揃い、本陣である雲雀ヶ原祭場地を目指し進軍しました。本陣への到着後は、相馬野馬追祭の醍醐味である「甲冑競馬」と「神旗争奪戦」が行われ、全国から集まった観客を沸かせました。

大熊町騎馬会からは、杉浦由悟さんが甲冑競馬に初出走。神旗争奪戦には、小野田淳さん、小野田政昭さん、吉田昌平さん、杉浦さん、船迫有夏さんが出場し、吉田さん、杉浦さんの二人が見事御神旗を勝ち取り武勲を挙げました。



本祭りの後には、無事の帰還と武勲の報告を目的とした「帰り馬行列」が、大川原地区で行われました。

帰還を果たした騎馬武者や相馬流れ山踊り保存会の皆さんによる舞をひと目見ようと集まった町民たちからは、「おかえり!」という温かい声援が響き渡り、会場は感動に包まれました。

凱旋行列 相馬野馬追 流れ山踊り



開会式



スポーツフェスティバル

協力全力 ～一人一人が
全力で楽しく挑もう～

忍者大作戦



ラジオ体操



アイスブレイク



栄養たくさんあたえなきゃ



第4回

ゆめリンピック



おらほのカルタ





町立学び舎ゆめの森の運動会であるスポーツフェスティバルが6月7日、同校グラウンドで行われました。「協力金力」一人一人が全力で楽しく挑もう」をスローガンに掲げ、学び舎ゆめの森の園児・児童・生徒、卒業生、教職員、保護者、地域の皆さん、福島大学のボランティアなど、昨年より多くの367人が参加しました。

開会式で実行委員長の中川光太さんは「スポーツフェスティバルを盛り上げてくださる全ての方々に感謝を込めて、日本一熱いスポーツフェスティバルにしましょう」とあいさつしました。

参加者らは赤色(ゆめ森FIRE)、白色(スノークリスタル)、黄色(ゆめバナサングダー)の3チームに分かれ、子どもたちが考えた種目に挑みました。

参加者らが10種類の種目を協力し合ってゴールを目指す「第4回ゆめリンピック」や、各チーム3人が協力して出されたカルタを持つている仲間を集めて大きな輪を作り、懐かしい大熊町の思い出をたどる「おらほのカルタ」など、合計8種目を参加者らは楽しみました。最後に、町民団体「平馬会」が和太鼓と篠笛の音色を響かせながら全員参加の盆踊りをし、絆を深めました。



町から食の魅力を全国に FUN EAT MAKERS in Okuma オープン



鏡開きを行う右から仲野議長、吉田町長、井川会長、浅井社長

町と立地協定を結んでいるコネクトアラウンドが運営する農業複合施設、FUN EAT MAKERS in Okumaの開所式が6月14日、大熊中央産業拠点内で行われました。同拠点内に施設がオープンするのは初めて。

同施設は地元の食材や文化を活かしながら、新たな食の魅力を全国に展開、発信します。

吉田淳町長は、「帰還された方々の働く場が創出され、移住人口の拡大につながるが大いに期待されます」と述べました。

開所式後には、野菜の詰め放題や出店が並び、多くの来場者でにぎわいました。

町産のコメを味わえるように 大川原地区で水稻栽培

5月20日、大川原地区で町農業委員会によるコメ作りが始まりました。

昨年度まで実証栽培を行っていた特定復興再生拠点内で収穫されたコメは、国、県の放射線基準を下回り、営農再開ができるようになりました。今年度は実証のための作付けではなく、「大熊町のコメ」を味わってもらうことを目的に大川原地区でのコメ作りを行いました。

秋に収穫されたコメはふるさとまつりで配布する予定です。

大川原地区の避難指示が解除されたのは平成31年4月。東日本大震災と原発事故後、同地区では農作物の放射線量の測定や低減を図るため、

令和3年まで水稻の試験栽培、実証栽培が行われてきました。

国や県の安全基準をクリアし、令和4年度より大川原地区では営農が再開されています。



苗を植える町農業委員ら

雨にも負けず田植え作業 帰忘郷づくり始まる



雨天の中、苗を手植える参加者ら

町特産品の日本酒・帰忘郷の原料となる酒米の田植えが5月31日、大川原地区のほ場で行われました。酒造り6年目となった今年はいいにくの天候でしたが、約20人が田植えに参加しました。

約65アールの水田に田植え機と手植えで手分けをして酒米・五百万石の苗を植えました。

今年も秋に実ったコメを収穫し、会津若松市の高橋庄作酒造店で日本酒に醸造される予定です。

CREVAで交流を学ぶ 関係人口サミット

福島相双復興推進機構主催による、震災を経験した12市町村で関係人口の創出・拡大について考えるシンポジウム「関係人口サミット」の第3回目が5月30日、CREVA おおくまで開かれ、近隣の自治体関係者や交流活動を行っている住民など約90人が参加しました。

「関係人口と担い手」をテーマに全国で活躍する3人のプレイヤーによるスピーチとトークセッションでは、各地の活動や体験談が紹介されました。



トークショーの様子

25人に委嘱 令和7年度保健協力員総会



委嘱状を受け取る東海林さん(中央)

町保健協力員の令和7年度総会が5月30日、町保健センターで行われました。

協力員を代表して東海林雅子さんが吉岡健太郎副町長から委嘱状を手渡され、新任3人を含む25人が委嘱されました。

また、長年協力員を務め、昨年度で引退をした大和田恒子さん、広嶋しげ子さんに記念品が贈呈されました。

総会終了後は、介護保険制度と認知症に関する研修会が行われました。

協力員の任期は、令和9年3月までです。

松永秀篤さんに感謝状贈呈 令和7年度行政相談員全体会議

5月20日にビッグパレットふくしまで、令和7年度行政相談委員全体会議が開催され、行政相談委員の松永秀篤さんに、只野裕子総務省福島行政監視行政相談センター所長から感謝状が贈呈されました。

感謝状は、行政相談活動に尽力された行政相談委員に贈られるものです。

行政相談委員とは、総務大臣が委嘱する民間ボランティアで、地域の方々から国の仕事に関する苦情などの相談を受け付け、解決に向けた助言や関係機関への通知等を行っています。大熊町では、松永秀篤さんが行政相談委員として委嘱されています。



感謝状を受ける松永さん(右)

プロ選手とともに苗植える いわき FC 地域活性活動

いわき市と双葉郡8町村がホームタウンとなっているプロサッカークラブのいわき FC の選手 12 人が6月3日、清水地区でキウイフルーツの栽培を行っている ReFruits のほ場「キウイの王国」でキウイフルーツの苗植えを行いました。

いわき FC による同ほ場での苗植えは昨年に引き続き2回目。黄色い果肉の品種「東京ゴールド」の苗 13 本を、一緒に参加した町民やファンの方と交流を深めながら1本1本丁寧に植えました。



1 選手個人個人のネームプレートをつける選手ら
2 町民らと共同で苗を植える選手(右)

復興拠点の交通の便が改善 町道東 67 号線開通式



開通を記念しテープカットする関係者ら

国道6号と大川原地区、県道35号線を東西につなぐ、町の幹線道路の町道東67号線の開通式が6月10日に開かれました。

本道路は2022年から錦台地区の拡幅工事と、熊町地区のバイパス整備工事が行われており、今回は国道6号との接合部から西へ約4.7キロが開通されました。

式では吉田淳町長や関係者約40人が道路の完成を祝いました。

本区間は国の特別通過交通制度での開通となりますが、歩行者や車両の種類による通行制限はありません。

地域一体で初イベント 第1回双葉郡大運動会

郡内8町村の住民を対象としたスポーツイベント「双葉郡大運動会」が6月14日、Jヴィレッジの全天候型フィールドで開催され約200人の郡内住民が交流を深めました。

同運動会実行委員会の主催。震災前に各町村でそれぞれ実施されていた地域の運動会・体育祭を、地域全体で再開したいとの思いから実現されました。

参加者らは5チームに分かれ、6種類の競技をチームメイトと協力しあいながら競いました。



たくさんの種目を楽しんだ参加者ら



OIC | OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター



全文はこちらから

OIC OKUMA
INCUBATION
CENTER
大熊インキュベーションセンター

入居者紹介 OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター(OIC)には、現在120社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

株式会社日本遮蔽技研

入居企業インタビュー第47社目は、日本遮蔽技研。放射線測定器の校正をはじめ、AI警備システムやレーザー除染技術の開発など、現場に根差したソリューションを提供している企業です。代表の平山貴史さんにお話を伺いました。



同社の前身は、東京で土壤汚染対策を行っていたコンサルティング会社。2011年3月、東日本大震災により福島の実現を目の当たりにし、「放射線測定器を校正する機器の不足」に直面。専門知識を一から学び、2012年に現在の日本遮蔽技研を立ち上げたといいます。

現在は、福島県内で唯一の放射線測定器校正センターを運営するほか、画像認識AIを活用した侵入検知システムや、世界初のレーザー除染システムなど、さまざまな分野で地域課題に即した技術開発にも取り組んでいます。

大熊町には、放射線測定器や校正サービスなどを提供。今後は町内に製造やメンテナンスの拠点を設け、地域との関係を深めていくとのこと。

「現場の声に耳を傾けながら、60%くらいで世に出して、声や反応を聞いてニーズを取り入れたものにしていく」。そんなスピード感と柔軟性を大切にしながら、地域課題に応える技術を軸に、新たな挑戦の舞台を広げています。

株式会社コムテック地域工学研究所

次にご紹介するのは、コムテック地域工学研究所です。大熊町でも活動されているモビリティ事業担当の秋月俊五さんと、事務局の協門裕子さんにお話を伺いました。



コムテック地域工学研究所は、創立40周年を迎えるまちづくりのコンサルタント会社です。「交通」や「観光交流」等をテーマに、地域の活性化につながるプロジェクトを各地で手がけてきました。

2016年からは福島県浜通り地域において、『福島イノベーション・コースト構想推進企業協議会』の事務局として活動を開始。2019年からは、東京大学が大熊町から受託した「知の集結に資する学びの場の形成事業」においても、事務局的な立場で、そのうちモビリティプロジェクトでは担当リーダーとして、活動を支えてきました。

今年度からは、「知の集結事業」の終了に伴い、コムテック地域工学研究所としてOICに入居。これまでのつながりを大切にしながら、大熊町や周辺自治体との関係をさらに深めて町民の思いに沿った理想的なまちの創造に尽くしていきたいと考えています。

普段は東京を拠点に活動されているお二人ですが、「大熊町の皆さんともっと交流を深めたいです。駅西にも飲食店が増えてきたので、いつか一緒にお酒を飲みながら大いに語り合ったり、地元の食材で料理をしたり、新しい運動施設でテニスも一緒にできたらうれしいですね」と、今後の関わりにも期待を寄せていました。

OICはどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！

大熊町からの

お知らせ



内 容 時 日 時 場 会
場 対 象 費 用 持
持ち物 定 員 申 申
込み方法 期 申 申
期限 問 問 問 問 問
☎ 電話番号 FAX ファ
クス ☒ メールアドレス
WEB ウェブサイト

お知らせ



令和7年度個人事業 税の課税のお知らせ



個人事業税は、県内に事務所、事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など法律で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

令和6年分の所得について課税となる方には、令和7年度個人事業税の納税通知書を8月8日(金)に発送します。納期限の9月1日(月)までに納付をお願いします(課税額が1万円を超える場合は、8月と11月の2回に分けての納付となります)。

なお、所得税の確定申告時期等によって、納税通知書の発送時期

が遅れることがあります。

問 福島県相双地方振興局 県税部

課税課 事業税チーム

☎ 0244(26)1126

被災家屋の損壊調 査について



環境省に被災家屋の解体を申請される場合は、り災証明書が必要です。り災証明書の発行を希望の方は、家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査(家屋調査)を受けてください。

なお、すでにり災証明書が発行された家屋についても、再調査ができる場合があります。再調査を希望される方はお問い合わせください。

問 住民税務課 賦課係

☎ 0244(23)7154

原住宅東側調節池広場が利用できます



調節池とは、大雨時に一時的に雨水を貯留し、河川への雨水流入量を調整することで、洪水被害を防ぐ施設です。

原住宅東側調節池広場は、**平常時には通常の広場として安全に利用できます**。なお、雨天時にはため池部の水位が上昇し、広場まで水が浸入する可能性があるため、安全確保の観点から、**雨天時の立ち入りは禁止します**。

問 復興事業課 建設係
☎ 0240(23)7019



屋根・窓の仮養生をします



町は、帰還の意志があり、自宅等の維持が困難な方を対象に、家屋の屋根や窓、扉の仮養生を行っています。過去に養生したシートの再養生も受け付けています。

なお、施工の有無・時期は町で決定します。

※居住している方、家屋解体が決まっている方は対象外です

問 復興事業課 建設係

☎ 0240(23)7019

鳥獣被害対策状況調査作業員が町内を巡回します



町内で安全な生活を支援するため、作業員が有害鳥獣被害と被害対策の確認作業を行います。作業の際は皆さんの農地や宅地内に立ち入る場合があります。ご了承ください。

作業員は、「身分証明証」を携帯し、「野生動物調査中」の腕章を装着しています。防除施設を巡回後、

点検結果を農地に掲示する場合があります。掲示があった際は、内容のご確認をお願いします。

■実施期間

11月中旬まで

問 福島県 環境保全農業課

☎ 024(521)7453

問 東北野生生物保護管理センター

☎ 022(394)5980

問 農業振興課 農林土木係

☎ 0240(23)7137

二十歳の成人式を開催します



町は20歳の方を対象に「二十歳の成人式」を開催し、皆さんの良き門出をお祝いします。詳細は広報おおくまや町ホームページ等でお知らせします。

なお、例年と異なり土曜日の開催となりますのでご注意ください。

時 令和8年1月10日(土)

午後1時10分

場 学び舎ゆめの森 図書ひろば

(大川原字南平2019-1)

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240(23)7194

ため池の放射性物質対策工事を実施します



町内のため池3か所(幸吉沢、幸吉沢2、札打松)で、放射性物質を含む土砂をバックホウ等の掘削機械を使用して除去する工事を実施します。工事中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

■工事概要

ため池の底に溜まっている放射性物質を重機により直接掘削し、除去する工事で、除去した土壌は環境省により中間貯蔵施設へ運搬します。

問 農業振興課 農林土木係

☎ 0240(23)7138

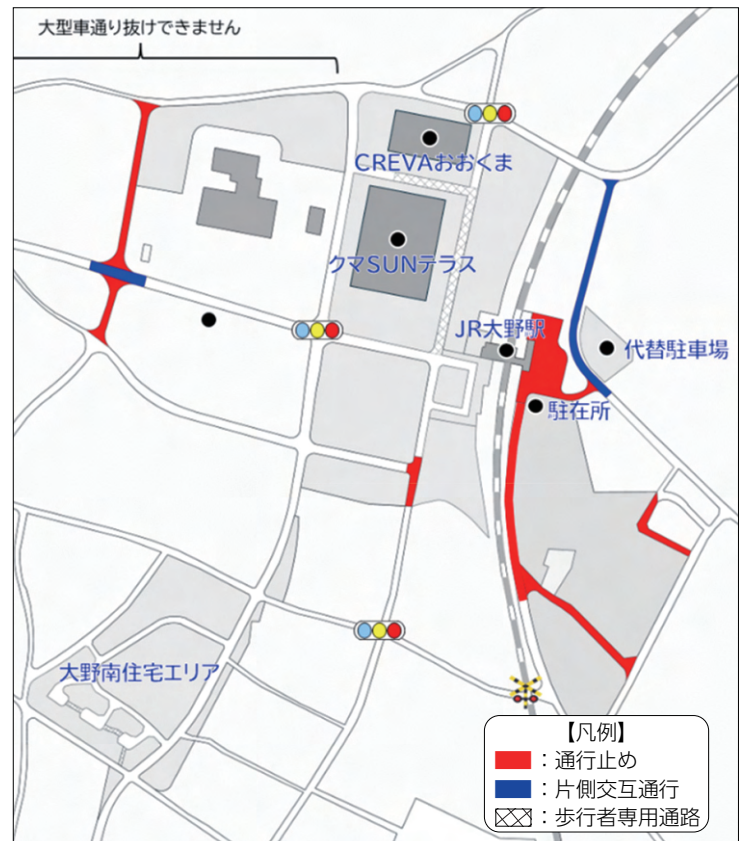




基盤整備工事に伴う 8月の通行止め箇所について

下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の基盤整備工事および道路等工事のため通行止めを行っています。通行の際は、現地の案内看板等をご確認お願いします。

■ 8月の通行止め箇所図



問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部
大熊復興支援事務所 ☎ 0246 (38) 8127
問 復興事業課 建設係 ☎ 0240 (23) 7019

環境影響評価方法書の 縦覧を行います



田村市は、「(仮称)福島県田村市都路町風力発電事業環境影響評価方法書」の縦覧を行います。

環境影響評価方法書についてご意見をお持ちの方は、縦覧場所に備え付けの書面に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)を記入の上、

意見書箱に入れてください。

■ 縦覧期間

8月8日(金)～9月9日(火)

※縦覧期間終了後も、意見書受付終了日まで閲覧できます。

■ 意見受付期間

8月8日(金)～9月24日(水)

■ 縦覧場所

町役場ゼロカーボン推進課窓口

問 ゼロカーボン推進課 ゼロカー

ボン推進係

☎ 0240 (23) 7597

■ 環境影響評価方法書についての説明会

説明会

時 8月23日(土)午後2時

場 linkる大熊

(大川原南平1207-1)

問 住友商事株式会社

☎ 03 (6285) 5000

お願い



移住・定住に関するアンケートにご協力ください



町の指針となる広報戦略および大熊町移住・定住促進中期戦略の計画期間が令和7年度で終期を迎えるにあたりアンケート調査を実施します。

いただいた回答や意見等は次期戦略へ反映していきますので、ご協力をお願いします。

■ 実施期間

8月1日(金)～9月1日(月)

■ 対象者

大熊町内にお住いの方、大熊町外に避難を続けている方

■ 実施方法

QRコードから

問 生活支援課 移住定住支援係

☎ 0240 (23) 7456



野菜の栽培の際は ご連絡ください



特定復興再生拠点区域の一部野菜類の摂取・出荷制限は、令和5年で解除となり栽培等が可能となりました。

しかし、自家消費・出荷用に限らず、栽培する場合は県への報告や放射性物質の吸収抑制のための栽培指導が必要となりますので、作付けを行う前には必ず町農業振興課に連絡をお願いします。

■対象作物

- ◎非結球性葉菜類(ホウレンソウ、コマツナなど)
- ◎結球性葉菜類(キャベツ、ハクサイなど)
- ◎アブラナ科の花蕾類(ブロッコリー、カリフラワーなど)

問 農業振興課 農政係

☎ 0240(23)7137



町内全域で釣りは 禁止されています



町内での釣りは次の点から禁止されています。ご注意ください。

■坂下ダム・ため池

放射性物質による安全性の確保ができないため

■河川

熊川漁業協同組合による鑑札の発行が見合わされているため

問 坂下ダム管理事務所 施設係

☎ 0240(32)2318

問 農業振興課 農政係

☎ 0240(23)7137

補助・助成



令和7年度ゼロカーボン 補助金専用窓口を 開設しました



町は、町民や町内事業者の方に、帰還・居住、町内での事業活動の再開・開始に要する費用を補助しています。本補助金に関する相談や不明な点は、お問い合わせくだ

さい。

問 大熊町ゼロカーボン補助金制度事務局(担当:浜田、渡辺)

✉ hojyo.zero.c@rurur.jp

☎ 0120(978)820(フリーダイヤル)

時平日午前9時～午後5時

敬老祝金を支給します



大熊町に住民票のある高齢者に対して、長寿を祝福するため大熊町敬老祝金を支給します。

■受給資格

9月15日現在、満70歳以上の方で、町内に引き続き6か月以上住所を有する方

■支給方法

□座振替での振り込み

●今まで支給を受けたことのある方: 8月下旬に振込口座確認の通知をお送りします。□座に変更等がない場合は、ご確認いただくだけの書類となります。

●初めて支給を受ける方: 8月下旬に振込口座登録の書類をお送りします。添付書類と合わせて返送

ください。

■祝金の支給日

9月下旬を予定しています。支給後に支払通知書を送付します。

□座登録・変更に関して書類の不備等がある場合は支給が10月以降になることもありますのでご了承ください。

問 福祉課 介護保険係

☎ 0240(23)7226

食事助成券の対象 食堂が追加になりました



7月1日から7000円の助成券が新たに「FUN EAT MAKERS in Okuma」で利用できるようになりました。詳細はQRコードをご確認ください。

さい。

問 生活支援課 生活支援係

☎ 0240(23)7444



募集・イベント



大熊若者同窓会 「ルーツを知る旅」



皆さんのルーツである大熊町の
カコ・イマ・ミライを体感してみ
ませんか？詳細はQRコードでご
確認ください。

時 8月29日(金)～8月30日(土)
対 大熊町出身の18歳～24歳

(2001年4月2日～200
7年4月1日生まれ)

費 宿泊費無料、交通費最大1万5
千円補助(ガソリン代は除く)、食
費は自己負担

申 QRコードから

期 8月13日(水)

問 大熊町移住定住支援センター

☎ 0240(23)7103



大熊町文化展の出展 作品を募集します



10月28日(火)から11月1日(土)
まで大熊町役場で大熊町文化展を
開催します。作品募集の詳細は、
広報おおくま9月1日号および同
封する募集チラシ、町ホームペー
ジをご覧ください。

出展作品は種類を問いませんが、
高価で盗難や破損の恐れがあるも
のはお控えください。多くの方の
出展をお待ちしています。

場 大熊町役場本庁舎 1階多目的
ホール

■ 作品持込時期

10月中旬頃

■ 作品持込場所

大熊町役場 生涯学習課、各出
張所、連絡事務所

■ 作品返却

持ち込んだ出張所等で文化展終
了後の翌週

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240(23)7194

文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター (ADR センター) からのお知らせ

令和8年3月までの **偶数月 第1土曜日** **奇数月 第1水曜日**

平日夜間・土曜窓口を開設します

開設日時、予約方法等は
こちらからご確認ください



通常の窓口に加え、無料で弁護士等と話せる窓口を開設します。その場で申し立ても可能です。

■開設日時

① 9月3日(水) (午後4時～8時) / ② 10月4日(土) (午後1時～5時)

■予約受付期間(土日・休日を除きます)

① 8月1日(金)～8月25日(月) / ② 9月1日(月)～9月25日(木)

ご予約は電話で。☎ 024-941-0164 (予約電話受付 平日午前10時～午後4時)

■利用方法



対 面
(福島事務所へ来所)
* 郡山駅徒歩5分

予約優先制



電 話

完全予約制 (先着順)



オンライン (Zoom 会議)

問 原子力損害賠償紛争解決センター

☎ 0120-377-155 (年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

ただいま、ふくしま。 2025 in 東京



福島県は、首都圏にお住まいの福島県出身の若者を対象に東京都で交流会を開催します。対象となるご家族、友人の方等にぜひ案内ください。

対首都圏にお住まいの20～30代の福島県出身の方

定200人

時10月4日(土)午後2時～5時

場BASE Q(東京都千代田区東京ミッドタウン日比谷6階)

申QRコードから

問福島県ふくしまぐらし推進課

☎024(521)8023

環境省 福島地方環境事務所
からのお知らせ

中間貯蔵施設見学会を開催します



時8月29日(金)、30日(土)

申中間貯蔵事業情報センター

☎0240(25)8377

※8月9日(土)～8月17日(日)まで、輸送を休止します。

なつ祭りinおおく ま2025開催!



おおくまコミュニティづくり実行委員会は、今年も「なつ祭りinおおくま」を開催します。こども縁日やポニー乗馬体験、美味しいフード&ドリンク、はたらくクルマコーナー、仮装盆踊り…内容盛りだくさん!

さらに!今年も、大熊町観光協会主催の打ち上げ花火が行われます!今年もアツい!大熊町でお待ちしています♪

時8月30日(土)午後2時～7時

※荒天時は翌日へ順延

場大熊町役場前広場(大川原字南平1717)※係員の指示に従って駐車をお願いします。

問平日午前9時～午後5時

●なつ祭りに関する問い合わせ／おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局

☎090(2952)5939

●打ち上げ花火に関する問い合わせ／大熊町観光協会

☎0240(23)7101

大熊町ふるさと まつり開催決定



時11月1日(土)

午前10時～午後4時(予定)

場大野駅西交流エリア(CREVAおおくま・クマSUNテラス)

■出店申込

8月以降に観光協会へご案内します

問大熊町観光協会

☎0240(23)7101

大熊こども夏まつり

りが開催されます

学び舎ゆめの森放課後児童クラブの子どもたちが、地域の皆さんに楽しんでいただけるように準備しています。ぜひご参加ください。

内射的、輪投げ、スーパースクール

時8月6日(水)

午前10時～午後0時30分

場linkる大熊

多目的ホール

対どなたでも

費無料



問ゆめの森放課後児童クラブ
☎080(9635)1949

問福祉課 子育て支援係

☎0240(23)7197

おおくま町物語 伝承の会



内まち物語コンサート会津公演

唄と舞踊の共演(第1・3部)／民謡と民話のつどい(第2部)

時8月23日(土)

午前10時30分開場／11時開演

場会津若松市文化センター 大ホール

参加者募集中

紙芝居に唄と踊りを組み合わせ

た「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。詳細はお問い合わせください。

稽古場所

原再生賃貸住宅コミュニティスペース(大熊町)／白虎団地集会所(会津若松市)

問代表 橘秀人

☎090(5352)2576

おおくま町会津会



内懇談会

時 8月1日(金)午前10時～

場 県営白虎団地集会所

☎ 090(7078)2327(山本)

藤咲流 松寿会



内舞踊発表会 絆 舞う

～なかま達と共に～

時 8月24日(日)

午前11時開場／11時30分開演

場 いわき市芸術文化交流館アリオ

ス(中劇場)

問 藤咲流家元 藤咲松寿(川村明子)

☎ 090(6221)8008

いらんしよ大熊



内 病気と健康について

時 9月8日(月)午前10時30分～

場 ㈱ダイオー本店

(福島市下野寺薬師堂後4)

費 1000円

申必要 定 10人

期 8月25日(月)

問 菅野佳代子

☎ 080(6038)9219

健康



いきいき百彩クラブ



内 夏バテ予防の料理教室

時 8月20日(水)

午前10時30分～午後1時30分

場 大熊町保健センター

定 15人

申 8月15日(金)までに電話で

対 大熊町民の方

持 エプロン、三角巾、飲み物

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419

家トレ教室



内 筋トレ、脳トレ

時 8月5日(火)、19日(火)午前10

時30分～正午(受け付け10時～)

場 中通り連絡事務所

定 15人

申 電話で前日までに

対 大熊町民の方

持 タオル、飲み物、運動靴

問 中通り連絡事務所

☎ 024(983)0686

保健センター



開放日

赤ちゃんから高齢者の方が集う

場として、また、お散歩の途中の

寄り道や熱中症予防のために涼み

所としてもお気軽にお立ち寄りく

ださい。お茶コーナーのほか、お

もちゃや絵本、健康に関する情報

を設置しています。健康相談・介

護や認知症・栄養相談もできます。

※保健センター前で生活循環バス

も停車します。

時 8月4日(月)、9月17日(水)

午前9時～午後4時まで

場 大熊町保健センター

(下野上字金合平565)

内 ◎移動図書／午前10時～正午

◎いちごカフェ／午後1時30分

～3時30分

■夏休み特別企画予定

◎おはなし会／8月4日(月)

午前10時30分～11時30分

紙芝居やペープサートを予定。

お子さんから高齢の方までどなた

でも参加できます。

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419

子育て



子育てひろば



① 内 リトミック、身長体重測定、個別相談

時 8月19日(火)

② 内 栄養士のお話、身長体重測定、個別相談

時 9月16日(火)

＜共通＞

時 午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所

定 親子5組

申 電話で1週間前までに

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

※体重測定希望の方・おむつ交換

の際は、ご自身でバスタオルをお

持ちください。

問 健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419

その他



福島広域雇用促進支援協議会から

●働きたいネットの就職
応援マルシェ【出張求職
者カフェ】



【参加無料・予約不要】

内ハローワーク富岡に求職者カフ
エがやってきます！就職活動に役
立つ支援が無料で受けられます。
ぜひお越しください。

時8月20日(水)午前9時～正午

場ハローワーク富岡 2階会議室

■支援メニュー

◎証明写真撮影※撮影希望の方は
スーツ等の着用がおすすめ！貸出
用ジャケット有◎応募書類作成◎
面接対策◎適職診断 等

●高校生と保護者のみな
さまへ「高校生就職応援
ナビ」



「公式LINE 友だち募集中！」

内福島で働きたい高校生必見！
就職の準備に役立つ情報をお届け

します！

魅力的な企業の情報満載！

掲載企業を拡大中！

■「高校生就職応援ナビ」で何が分
かるの？

◎どんな企業なのか◎どんな仕事
なのか◎職場の雰囲気、先輩社員
の声など

問福島広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口

☎024(524)2121

令和7年国勢調査 が行われます



今年は、5年に一度の国勢調査
の年であり、9月から10月につ
て実施します。9月下旬から調査
員が各世帯を訪問し、調査書類を
配布します。

■回答方法

インターネット、郵送、調査員
へ提出のいずれか

対国内に在住のすべての方と世帯
(10月現在が調査対象)

問企画調整課 企画調整係

☎0240(23)7584

消防署から

問富岡消防署 予防係 ☎0240(22)2119

そのランプ交換、ほんとに大丈夫？

～蛍光灯ランプがなくなる前に LED ランプへ交換をしようとしている皆さまへ～
(2027 年末までに、すべての一般照明用蛍光灯の製造・輸出入が禁止になります。)
既設の照明器具と交換用 LED ランプの組み合わせにより出火する危険があります。

事故を防ぐ3つのポイント

蛍光灯からLEDへのランプだけの交換は、注意事項の確認が大切です。

①点灯方式は？

器具とランプの点灯方式が合っ
ているか確認しましょう。

②注意事項は？

取扱説明書の注意事項を守って
作業しましょう。

③異常はない？

ちらつきなどの異常がないか確
認しましょう。

まるごと照明器具交換を推奨

ランプ交換のみで、照明器具が「ずっと使える」と考
えるのは間違いです。照明器具は設置後 10 年が交
換の目安です。

天井に配線器具ありますか？

丸型引掛シーリング

角型引掛シーリング

丸型フル
引掛シーリング

引掛埋込
ローゼット

フル
引掛ローゼット

はい

いいえ

工事不要

自分自身で照明器具
ごと交換してOK

LED一体型器具の取付

工事必要

自分自身で交換NG
電気工事業者に依頼

自分自身で交換NG

※「LED 一体型器具」とは、LED ランプと照明器具が 1 つ
のユニットとして組み込まれている製品のことで、

やっぱり安心なのは、まるごと照明器具交換！

※資料出典元：独立行政法人 製品評価技術基盤機構「nite」

教えて すこやかライフ

通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は
こちらから▶



人生会議とは…自分がこれからどう
生きたいか、希望を話し合うこと、
年齢に関係なく、自分の気持ちを伝
える機会です。

介護のギモン

—権利擁護：新しい認知症観を知ろう!—

平成 16 年、「痴呆(ちほう)」という用語は「認知症」に変更され、認知症に対する誤解や偏見の解消に努めてきました。しかし、認知症になると何も分からなくなり、できなくなるという考え方が現在も根強く残っており、認知症になることを受け入れることが難しい状況があります。また、認知症の人が「社会的に孤立する」、または「認知症の人の意思が十分に尊重されない」状況がいまだにみられています。

年齢にかかわらず、自分自身やその家族、地域の友人、職場の同僚や顧客など、今や国民誰もが認知症になり得るという状況を鑑みれば、私たち 1 人 1 人が認知症を自分ごととして理解し、自分自身やその家族が認知症であることを周囲に伝え、自分らしい暮らしを続けていくためにはどうすべきか、考える時代が来ています。

「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。



問大熊町包括支援センター ☎ 0240 (23) 7238

暮らしの安心を支える福祉サービス(福島県内)

サービスを受けるためには、申請が必要となります。

緊急通報 システム事業

一人暮らしの高齢者や寝たきりの高齢者、または、これに準ずると認めた方を抱える高齢者のみ世帯、および、一人暮らしの重度身体障がい者等に対し、緊急通報装置を貸与します。

また、定期的なご連絡により見守りも行います。

(対象: おおむね 65 歳以上の方)

配食 サービス

提供が適切と認められる方に対し、昼食を提供します。(※ 1)

外出支援 サービス

無料で居宅と医療機関との間の送迎を行います。(※ 2)

お住いの地域によってはサービスの提供ができない場合がありますので、一度ご相談ください。

(※ 1) 配食サービス

対象：おおむね 65 歳以上の高齢者のみで生活している方、重度の心身障がい者(身体障がい者手帳 3 級以上または、療育手帳 A の方)で配食サービスの提供が適切と認められる方。
→併せて利用者の安否確認を行います。

利用者負担額： 1 食 200 円

(※ 2) 外出支援サービス

対象：要介護認定が要介護 2 以上の方で外出することが困難な方、身体障がい者手帳 2 級以上または、療育手帳 A の方で外出することが困難な方、緊急に車椅子等を利用しなければ、移動できないと判断される方。

夏にかかりやすい子どもの夏風邪を知っておこう！

この時期にかかりやすい病気と対応方法について掲載します。参考にしてくださいね。

病 名	特 徴
ヘルパンギーナ	発熱とともに、のどの痛みと水疱 ^{すいほう} が現れます。痛みによってミルクや食事がとれなくなることがあります。
手足口病	口の中、手のひら、足底や足の甲などに、2～3ミリメートルの水疱 ^{すいほう} を伴う複数の発疹ができます。
プール熱	発熱やのどの痛みに加え、結膜炎の症状がみられることがあります。

◎対応方法

発熱があるときは、わきの下や足の付け根を冷やし、汗をかいたらこまめに着替えましょう。

口の中を痛がる場合は、脱水にならないよう少量の水分をこまめに与えましょう。

※小児救急電話相談事業(＃8000)に電話をすると、対応方法を聞くことができます。一人で悩まず、まずは相談してみましょう！

事業紹介

「子育てひろば」についてご紹介します！

いわき出張所では、大熊町の子育て世代の交流の場として、月1回「子育てひろば」を開催しています。

写真はリトミックの講師との様子です。自然と笑顔があふれていますね★



今月も19日にリトミックを予定しています。予約の上ぜひご参加ください！

★2か月に1回は外部講師を招いた、リトミックやベビーフラなども行っています♪

※リトミックとは…音楽を通して身体を動かし、子どもたちの感性や表現力を育んでいきます。人とコミュニケーションをとりながら楽しむリトミックは自然と協調性や社会性にもつながっていきます。

母子健康手帳交付希望の皆さまへご妊娠おめでとうございます



大熊町こども家庭センター **おおくまっこ** は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。



子育て支援アプリ

「すくすく♡おおくまっこby母子モ」





柏崎 佑哉
(公認心理師)



松永 妃都美
(保健師)



折田 真紀子
(保健師)

教えて おおちゃん 放射性物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

今回は先月号に引き続き、2024年11月に実施したアンケート調査による、心の健康状態に関する生活満足感、孤独感に関する調査結果を報告します。生活満足感は、「あなたは全体として、現在の生活にどの程度満足していますか」という質問で評価しました。その結果、30代の回答者の生活満足感が最も高く、年齢を重ねるごとに低下する傾向にありました(図1)。また、孤独感について内閣府の「人々のつながりに関する基礎調査」に基づき、人との付き合い等に関する3つの質問項目から評価した結果、「常にある」、「ときどきある」と回答した方は52.8%と過半数を超え、内閣府の全国調査(令和6年度で45.7%)と比べるとやや高い割合となっていました(図2)。大熊町の生活には、医療や福祉といった健康に関することに加え、買い物や交通の利便性が最も改善の期待が高く、次いで原発や放射線に関することの改善が期待されていました(図3)。地域社会や人とのつながりに関することを含め、長崎大学では皆さまが安心して生活できるよう、必要な情報提供や支援に努めていきたいと考えています。

問. あなたは全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。

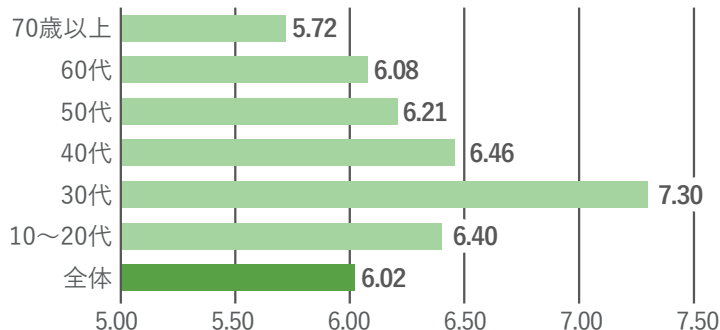


図1. 年代別、生活満足度の平均値

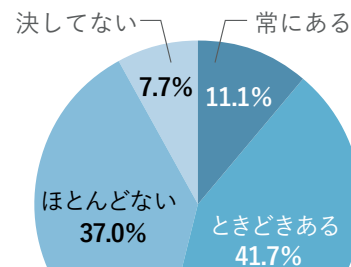


図2. 孤独感の状況

問. どのようなことが改善されたら、大熊町での生活が良くなると思いますか。

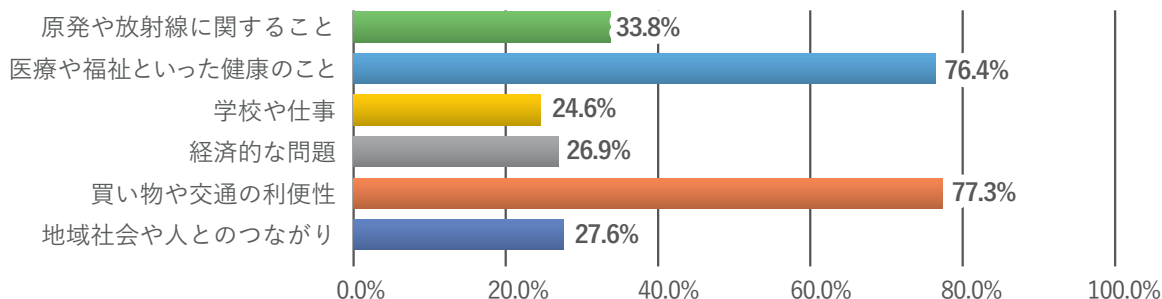


図3. 大熊町での生活に期待すること(複数回答)

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課(☎ 0240-23-7419)を通じてお気軽にお問い合わせください。

町民掲示板

各地のコミュニティ団体や行政区、同級会など、町民の皆さまからのお便りです。

小入野行政区



4月19日、20日に石川町母畑温泉八幡屋で、令和6年度総会および懇親会を開催しました。県内外から26人が参加し、総会では事業経過報告、会計報告、および令和7年度予算案を審議し、承認されました。

懇親会ではおいしい料理をいただきながら近況報告や子ども、孫たちの話や自身の健康管理の話などで楽しいひとときを過ごし、また来年会うことを約束して散会しました。

昭和35年卒大野中同級会

5月21日、いわき新舞子ハイツで、昭和35年卒「大野中学校同級会」を開催しました。

遠くは横浜、東京からも駆けつけ11人が参加。

再会を喜び合い、近況報告や思い出話に華を咲かせました。

帰りには心づくしの「みやげ」を手に、感謝の気持ちや次回も必ず会おうねとの思いで家路につきました。



熊川区



5月31日、いわき市湯本温泉吹の湯旅館で宿泊による総会、親睦会を開催し33人が参加しました。

総会では地縁団体進捗、墓地移転等の報告もあり改めて中間貯蔵施設のある区の現状を知りました。

翌朝には次年度の再会を楽しみに散会しました。

熊川の遺跡群～熊旭台の「落合B遺跡」～

今回紹介するのは大川原川と合流した熊川付近、熊旭台に位置する落合B遺跡です。

大熊町史によると、1980年代初めの宅地造成等の土木工事が行われた際に、土器等が大量に見つかったとされています。出土遺物はさまざまな形のうつわや土偶、動物の顔とみられる土製品等の珍しいものもみつかっています。

それらの土器等がいつ頃のものを調べてみると、縄文時代の中期・後期・晩期(約4500～2500年前)、さらには弥生時代中期(約2000年前)のものがありました。このことは延べ2千年以上も人びとが暮らすムラが途切れながらも営まれていたことを教えてくれます。

熊川からわずか数10mと近く、一段高い丘にある落合B遺跡は生活に必要な水や食料を獲得するのに便利な場所だったのでしょう。

土木工事等の結果、現在では落合B遺跡の大半はなくなってしまっていますが、これらの出土遺物が遺跡の証拠としてこれからも残っています。また、熊川周辺には土の中に残る遺跡がまだまだありますので、近くを通る時は思い出してみてください。



落合B遺跡と周辺の縄文遺跡



縄文土器後期



動物形土製品

各種問い合わせ先

(記載のない市外局番は0240です)

ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局

☎ 0120-978-820

医療・福祉

町診療所

☎ 23-7170

ふたば医療センター付属病院

☎ 23-5090

町社会福祉協議会

☎ 23-5171

教育

認定こども園 学び舎ゆめの森

☎ 23-4462

義務教育学校 学び舎ゆめの森

☎ 23-5341

移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター

☎ 23-7103

おおくままちづくり公社

☎ 23-7101

商工・観光・交流

町観光協会

☎ 23-7101

町インキュベーションセンター

☎ 23-7721

町商工会

☎ 23-7380

交流施設 linkる大熊

☎ 23-7676

宿泊温泉施設ほっと大熊

☎ 23-5767

郵便

大熊郵便局

☎ 32-2222

警察・消防

双葉警察署

☎ 22-2121 (緊急通報 110)

富岡消防署

☎ 22-2119 (緊急通報 119)

災害情報専用テレホンサービス

☎ 26-0366

電気

東北電力コールセンター

☎ 0120-066-774

ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部

☎ 0244-22-1141

上水道

双葉地方水道企業団

☎ 25-5323

(下水道は町役場復興事業課)

電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル

☎ 116

ごみ

双葉地方広域市町村圏組合

南部衛生センター

☎ 25-4609

除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口

☎ 0120-027-582

一時立ち入りコールセンター

☎ 0120-220-778



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
井 出 怜 良 ^{れいら}	大 雅・菜 々	原
志 賀 莉 子 ^{りこ}	秀 一・愛 里	西大和久



ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
渡 部 元 気	清 水	後 藤 華 蓮	清 水
岸 本 尚 悦	新 町	畑 田 美 里	新 町



おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
渡 部 義 重	81 歳	諏 訪
福 岡 信 晴	76 歳	旭 台
大 西 義 昭	83 歳	新 町
川 木 金 子	94 歳	西大和久
倉 嶋 フ デ [*]	109 歳	向 畑

令和7年6月届出(※5月届出)

広報はホームページでも ご覧いただけます。

広報おくまは町ホームページでも公開しています。
パソコンやスマートフォンからも町の情報をご覧いただけますのでぜひご活用ください。

大熊町 HP



Facebook



Instagram



問大熊町役場 総務課 秘書広聴係

編集後記

町立学び舎ゆめの森の
スポーツフェスティバル
を取材しました。
昨年は曇り空でしたが、
今年は快晴でよかったで
す。
写真を撮りながら少し
だけ玉入れ競技に挑戦し
てみましたが、1つも入
らなかったのて来年は入
れることを目標に頑張り
ます。
(三瓶)

人のうごき

令和7年6月末現在

住民基本台帳

人 口 9,913人

世帯数 4,175世帯

町内居住者数

人 口 1,501人

(うち帰還者320人)



居住地ごとの状況は町ホームペ
ージをご覧ください。

町内の空間線量

(令和7年7月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポスト
の数値をお知らせします。

表は避難指示が解除された区域に設置している機器
を抜粋して掲載しています。

町全体のデータは、町環境測定サイネージ、町ホー
ムページからご確認ください。

測定地点名		空間放射線量 (μ Sv/h)
中屋敷集会施設		0.11
大熊町役場		0.08
福島給食センター		0.14
やすらぎ霊園		0.07
野上二区地区集会所		0.51 ※
インキュベーションセンター (旧大野小学校)		0.13
大熊町保健センター		0.29
大野駅		0.13
大熊町文化センター		0.27
旭台公園		0.31
学び舎ゆめの森		0.11
大和久区地区集会所		0.35 ※
町区集落センター		0.44
参 考	いわき合同庁舎	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

※機器調整中のため直近の計測データを記載してい
ます (令和7年6月10日午後3時時点)



葉月
August

おおくまカレンダー

今月の紙面情報をまとめました。
丸数字 (①など) は、
詳しい内容を掲載したページ番号です。

町内のゴミ回収日



▲分別方法は
コチラから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30～11:30

日	月	火	水	木	金	土
					1 ◎移住・定住アンケート開始⑫ ■おおくま町会津会⑬	2 ♪会津東山盆踊り 大熊町絆の夕べ
3 祭	4 ♣保健センター開放日⑬ ♣おはなし会⑬ 可燃・紙	5 ♣家トレ教室⑬★	6 ♪大熊こども夏まつり⑬	7 可燃・紙	8 ◎環境影響評価書の縦覧開始⑫ ペット・プラ	9
10	11 山の日 可燃・紙	12 	13 ビン	14 可燃・紙	15 ペット・プラ	16
17 	18 可燃・紙	19 ♣家トレ教室⑬★ ♣子育てひろば⑬★	20 ♣いきいき百彩クラブ⑬★	21 可燃・紙	22 ペット・プラ	23 ■おおくま町物語伝承の会⑬
24 ■藤咲流 松寿会⑬	25 可燃・紙	26	27 不燃・カン	28 可燃・紙	29 ■大熊若者同窓会⑭★(29～30日) ペット・プラ	30 ♪なつ祭り in おおくま⑬
31 				【実施団体】 ♪主なイベント ◎その他 ■各コミュニティ団体 ♣保健センター ●出張所・連絡事務所 ●おおくまコミュニティづくり実行委員会 (★マークがついているイベントなどは予約が必要です)		

駅西交流エリア



大川原交流ゾーン



OIC



まちづくり公社



社会福祉協議会

